

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意事項とお願い

- 1 次の①～④のいずれかに該当する方は講習を受講することができません。
  - ① 発熱、だるさ、息苦しさ、咳、喉の痛み、味覚・嗅覚の異常などの症状がある方
  - ② 講習の直近 14 日間に、体調不良のため医師などから自宅待機の要請があった方
  - ③ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触があった方
  - ④ 講習の直近 14 日間に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航があった方、またはその在住者等との濃厚接触があった方
- 2 高齢の方、基礎疾患（循環器疾患、糖尿病、呼吸器疾患、癌、各種免疫不全など）のある方は、感染した場合に重症化しやすいと考えられることから、今回の受講は見合わせるようにお願いします。
- 3 講習当日朝または前日に、発熱、だるさ、息苦しさ、咳、喉の痛み、味覚・嗅覚の異常などの症状がみられる方は、事務局に連絡のうえ、講習会場に来ないようにしてください。また、講習中に上記の症状がみられた方は、講習の途中で受講を中止し、帰宅していただきます。
- 4 公共交通機関を利用して講習会場へ来る方は、感染防止に十分に留意してください。
- 5 講習の 14 日前（8 月 8 日）から毎朝の体温測定と健康チェックを行い、申込書類と同時に配布する「健康チェックシート」に記載のうえ、講習当日の受付時に提出していただきます。
- 6 講習当日受付時に非接触型体温計により体温の測定を行い、「健康チェックシート」を確認しながら健康状態を把握し、講習参加の可否を判断させていただきます。原則として体温が 37.5 度以上ある場合は講習に参加することができません。  
また、37.0 度以上 37.5 度未満の場合であっても、直近 14 日間の体温と比べたうえで当日の体調を聞き取り、講習参加の可否を判断させていただきます。
- 7 講習中は終日マスク着用が必須となりますので、必ずマスクを複数枚ご用意ください。
- 8 時節柄、また、マスクを着用しての講習受講となるため、息苦しさや吐き気を感じるなど、熱中症につながる可能性があります。体調不良を感じた場合には、速やかに近くの講師・事務局職員にお知らせください。
- 9 食事前の手洗いを徹底するとともに、講習中の随時・随所で手洗い及び手指消毒するようにお願いいたします。
- 10 休憩時であっても相応の距離間隔を取っていただき、マスクを外して近距離で会話することは控えてください。また、食事の際の私語は禁止させていただきます。
- 11 講師、事務局職員、施設職員の各種の安全対策指示に従っていただきます。もし、指示に従っていただけない場合は講習受講を中止し、帰宅していただきます。
- 12 受講料お振込み後に 1 - ①～④に該当するなど、事務局から受講を中止するよう指示された場合には、受講料を返金いたします。